



試 験 報 告 書

中部製砂株式会社 殿
鳥取県東伯郡三朝町福本463-3

試 品 内 容 : [種 別 JIS A 5308:2024 附属書JA「レディミクストコンクリート用骨材」
細骨材 砂 (山砂、加工砂) ✓
[採 取 日 2024年4月1日
[産 地 東伯郡三朝町福本463-2
[採 取 場 所 東伯郡三朝町福本463-2 ✓

試 験 項 目 : 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

受領日 (試料持込日) : 2024年 4月 12日

試 日 : 2024年 4月 12日 2024年 10月 23日

試 結 果 : 次頁以降のとおり

特 記 事 項

試験実施場所: 一般財団法人 日本品質保証機構 関西試験センター 試験室

(注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。

2. 試験品内容等については、試験申込者提出の試験申込書に基づき表記したものである。

3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試 の 結果は、上記のとおりであることを報告します。

2024年 10月 28日

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西試 センター

所 長 佐野 弘

技術管理者 那良 時義



工

この試験報告書の転載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。

尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験（モルタルバー法）

(1)試験方法 JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験 方法(モルタルバー法)」による。

・粒度調整した代表試料の粒度分布：粒度区分A

・湿度95%以上を確保した手段：吸取紙による被覆及び容器底面の水張り

(2)使用したセメント ・種別：普通ポルトランドセメント

・販売会社名：一般社団法人 セメント協会

・酸化ナトリウム(Na_2O) 0.27 %・酸化カリウム(K_2O) 0.38 %・全アルカリ量(R_2O) 0.52 %

・水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量 1.2 %

(3)判定基準 骨材のアルカリシリカ反応性の判定は、供試体3本の平均膨張率が、測定材齢26週で0.100%未満の場合は、「無害」とし、0.100%以上の場合は「無害でない」とする。

[備考] 試験結果は、膨張率0.018%以下であり、無害と判定される。6週まで

(4)試

		0.011	0.011	0.013	0.016	0.019
		0.011	0.011	0.013	0.016	0.018
		0.011	0.011	0.014	0.017	0.018
平均	0.000	0.011	0.011		0.016	0.018
外観観察	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

害✓

 平均膨張率(%)
 0.100
 0.090
 0.080
 0.070
 0.060
 0.050
 0.040
 0.030
 0.020
 0.010
 0.000

脱型時 2週 4週 8週 13週 26週
 測定材齢

以上

発行番号 M240011

発行日 2025年2月7日

副本

骨材のアルカリシリカ反応性試験（モルタルバー法）報告書

700-0943

岡山県岡山市南区新福一丁目21番37号

一般社団法人 岡山県コンクリート技術センター

TEL:086(264)6374 FAX:086(264)6879



試験品目に関する説明【 客申請事項】

客の名称 株式会社 マルケイ
連絡先 岡山県真庭市江川846番地
試料の種類 砕石 2005 

地 真庭市神代ヘシ谷地内
2024年8月1日

試驗結果【試 所証明事項】

	2024年8月2日
	M240011
試験終了日	2025年2月6日

JIS A 1146:2022

モルタルの配合

セメント	600 g
骨 材	1350 g
	300 mL

						26週
	1	0.005		0.011	0.013	0.018
	2	0.006	0.009	0.011	0.014	
	3		0.007	0.011	0.014	0.019
		0.005	0.008	0.011	0.014	0.019

■本報告書は、顧客が採取し顧客が持ち込んだ試験品目に対する結果を示すものです。

■当センターの事前承認なしに、この報告書の一部だけを複製して用いることは禁じられています。

以上

この写は原本記載事項と相違ないことを証明する

発行日 2025年2月7日

一般社団法人 岡山県コンクリート技術センター



JNLA Z90119JP

VE-23-0561追1

2024年 2月21日

2024年10月 3日

弓折

山

料

() コ ート センタ

95%

試驗結果

0.008

0.012

0.012

0.024

0.023

0.027

0.025

無害

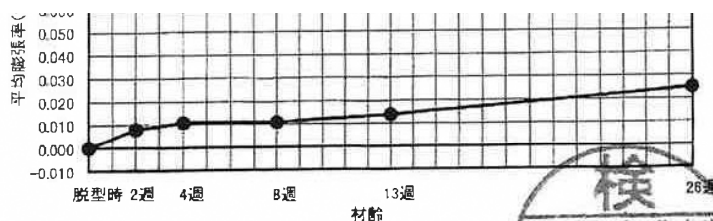


図-1 平均膨張率と材齢の関係



写真-1 供試体の状況(試験終了時)

担

三

材料部 材料試験室

試験責任者

澁井雄斗

試験担当者

大本 裕樹

*：試験依頼者の情報による。

-172-

堀江

以上
一般財団法人 日本建築総合試験所

セメント試験表

2025 年(令和 7 年) 4 月度

太平

会社

普通ポルトランドセメント
JIS R 5210 ✓

早強ポルトランドセメント
JIS R 5210

高 炉 セ メ ン ト B 種
JIS R 5211

	J I S 規格値	最大値 (最小値)	試 験 成 績		最大値 (最小値)	試 験 成 績		最大値 (最小値)
			規格値	平均値		規格値	平均値	
密 度	g/cm ³	3.16 ✓						
比 表 面 積	cm ² /g	2500 以上	54	3300 以上	4420	62	3000 以上	55
凝 結 始 発	h-min	2-31 ✓					3-35	(2-20)
	終 結 h-min	10h 以下	3-30 ✓	10h 以下		10h 以下	5-06	5-35
安 定 性	パ ッ ト 法	良 ✓				良	良	
	1 d			10.0 以上				
	3 d					10.0 以上		
	7 d	22.5 以上		32.5 以上		17.5 以上		
	28d	42.5 以上		47.5 以上				
水 和 熱	J/g	28d						
	酸化マグネシウム			5.0 以下				
化 学 成 分	三 酸 化 硫 黄	3.5 以下		3.5 以下		4.0 以下		2.28
	%	5.0 以下		5.0 以下				
	全 アル カ リ	0.75 以下		0.75 以下				
		0.035 以下						

試験方法は JI
28 d 圧縮強度

全アルカリの
普通ポル
早強ポル

カリ

40~45 %

に

会社 中国支店 技術部

☎730-0811 広島市中区中島町 3 - 25

ニッセイ平和公園ビル 10F

☎ 082-504-8612



骨材試験成績表

工場長 品質責任者 試験係



令和 7年 4月度

和光産業(株)鳥取工場

項目	単位	加工材		骨材		粗骨材	
		東伯郡三朝町	本地内	エロニ	ルス	岡山県真庭市	神代
規格値		規格値	試験値	規格値	試験値	規格値	試験値
密度 (g/cm ³)	表乾	2.57±0.02	2.57	3.11±0.02	3.11	2.69±0.02	2.69
	絶乾	2.5以上	2.54	2.7以上	3.10	2.5以上	2.67
吸水率(%)		3.5以下	1.32	3.0以下	0.41	3.0以下	0.71
微粒分量(%)		3.0以下	1.5	2.0 ⁺³ ₋₂	0.6	1.0±1.0	0.8
		1.0以下	0.1	1.50以上	1.82		
粒形判定実績率(%)							
安定性(%)	へ↓	10以下	1.9			12以下	2.1
	(%)	0.04以下	0.001			40以下	16.4
ア) 成分		区分Aであること	区分A	区分Aであること	A	区分Aであること	区分A
化学成分							
	酸化マグネシウム(MgO)			40.0以下	28.8		
	金属鉄(Fe)			1.0以下	0.4		
	酸化カルシウム(CaO)			15.0以下	4.6		
	全硫黄(S)			0.5以下	0.1		
	eO			13.0以下	6.0		
三							
環境安全受渡検査							
ふっ素溶出量(mg/L)				0.8以下	<0.1		

種類	混合 容積比	規格値	い分									粗粒率 (FM)
			20	(15)	10	5	2.5	1.2	0.6	0.3	0.15	
加工砂	85%	2.55±0.20	100	100	100	98	92	74	48	24	6	2.58
フェロニッケルスラグ	15%											
砕石1505	100%	6.35±0.20	100	100	61	2	1	0	0	0	0	6.36



シーカ・ジャノ、

和光産業(株) 鳥取工場

御中

2025年01月度～2025年06月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

品名 シーカ ビスコクリート ACE 390 (100%) (旧)マスターグレニウム ACE 390 (100%) ✓
種類 高性能減水剤 (I 種)

1. コンクリートの試験結果

目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値
減 フ レ ッ シ ユ コ ン ク リ ー ト	減			15 ✓
	ブリー			
	ブリー			
	凝結時		-30 ✓	-35 ✓
	スランプ cm		-35 ✓	-55 ✓
経時				
—				
硬 化 コ ン ク リ ー ト	圧縮			122 ✓
	長さ		119 ✓	

注記1 1m³当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 7.00 kg/m³ 性能確認試験 7.00 kg/m³
注記2

注記3 この表に表示している形式評価試験は、
で実施した試験結果である。

項 目	JIS A 6204 による規定値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	0.00 ✓ kg/m ³

全アルカリ量

注記1 は6か月 とに1回 し、こ に している試験値は、
試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、
で実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密 度 (g/cm ³ , 20°C)		1.03 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2024年11月 の試験結果である。
注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 Cx2.0%



コンクリート中の塩化物イオン(Cℓ⁻)量測定記録表

工場長 品管責任者 試験係



試験月日	令和 7年 4月 1日			
配合条件	設計基準強度	スランプ	骨材	混和剤の種類
	40.0N/mm ²	12±2.5cm	15mm	シーカビスコクリート ACE 390
測定器名	カンタブ 品種:低濃度品(太平洋マテリアル株式会社)			

	1	2	3	* 計算方法 コンクリート中の 塩化物含有量 (kg/m³) = ×コンクリート中の単位水量
カンタブの読み	5.4	5.4	5.6	
塩素イオン濃度 %	0.0376	0.0376	0.0409	
単位水量 kg/m³	175	175	175	
塩化物量 kg/m³	0.0658	0.0658	0.0716	
平均値 kg/m³	0.068			
合 否 判 定				
(0.30kg/m³ 以下)				

※ は、 め1回/月 。

カンタブの読み	塩素イオン (%)	カンタブの読み	塩素イオン (%)	カンタブの読み	塩素イオン (%)
3.0	0.0113	4.5	0.0251	6.0	0.0480
3.1	0.0120	4.6	0.0263	6.1	0.0499
3.2	0.0127	4.7	0.0276	6.2	0.0519
3.3	0.0135	4.8	0.0289	6.3	0.0539
3.4	0.0143	4.9	0.0302	6.4	0.0560
3.5	0.0151	5.0	0.0316	6.5	0.0581
3.6	0.0159	5.1	0.0330	6.6	0.0603
3.7	0.0168	5.2	0.0345	6.7	0.0626
3.8	0.0177	5.3	0.0360	6.8	0.0649
3.9	0.0187	5.4	0.0376	6.9	0.0672
4.0	0.0196	5.5	0.0392	7.0	0.0697
4.1	0.0207	5.6	0.0409	7.1	0.0721
4.2	0.0217	5.7	0.0426	7.2	0.0747
4.3	0.0228	5.8	0.0443	7.3	0.0773
4.4	0.0239	5.9	0.0461	7.4	0.0800

和光産業(株)鳥取工場